



## JCHO うつのみや病院 地域連携 NEWS

開業医の先生方に、当院からのお知らせをお届けします。

今回は「神経内科」と「呼吸器外科」について紹介させていただきます。

開業医の先生方との連携により、患者様の診療にお役に立てれば幸いです。



### 呼吸器外科 中野智之

当科は平成 10 年 4 月に標榜となり、自治医科大学呼吸器外科と連携を取りながら、肺癌や気胸を初めとする肺・縦隔・胸膜(胸壁)疾患に対して手術を中心とした診療を行っております。

現在、常勤医は 1 名ですが、手術の際には自治医科大学からの応援を頂き、自治医大とほぼ同様の手技で手術を行っております。当科では気胸の治療に力を入れている歴史があり、年間 40-50 件程の手術を行っております。

気胸は胸痛や呼吸困難といった症状を主訴に近医を受診することからご紹介を頂くことが多い疾患です。気胸の患者さん全てに手術を行うわけではなく、軽症であれば安静加療を選択することもあります。治療の基本は胸腔ドレーン挿入であり、難治例や再発例には手術をお勧めしますが、初回例で治癒後でも社会的背景から再発予防(ドレナージ後再発率 30-50%、手術後再発率 5-10% より)に手術を選択することもあります。

手術は 1cm 程の小孔 3 か所(時に 4 か所)による胸腔鏡手術で行い、術後在院日数は平均 5.8 日(好発年齢の 30 歳以下では 4.3 日)となっております。

また、気胸以外にも肺癌、診断未確定の肺腫瘍(診断・治療)、縦隔腫瘍、膿胸といった疾患にも胸腔鏡手術を中心に積極的に対応しておりますので、遠慮なくご相談頂けますと幸いです。

微力ではありますが、皆様の診療のお役に立てるように努めて参りますので、

今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。